

履 歴 書			
フリガナ	すがわら じゅん		性別
氏 名	菅 原 純		男
生年月日(年齢)	1966(昭和41)年 3月 13日 (満42才)		
国 籍	日本		
住 所	〒 東京都稲城市東長沼		
TEL・FAX	TEL	FAX なし	
E-mail	sugawara@uighur.jp		
学 歴			
年	月	事 項	
1989	3	青山学院大学文学部史学科 卒業	
1989	4	青山学院大学大学院文学研究科博士前期課程 入学	
1992	3	青山学院大学大学院文学研究科博士前期課程 修了	
1992	4	青山学院大学大学院文学研究科博士後期課程 入学	
1993	8	青山学院大学大学院休学、中華人民共和国新疆伊犁師範学院（中国新疆維吾尔自治区伊寧市）留学	
1994	8	新疆維吾尔自治区社会科学院（中国新疆維吾尔自治区烏魯木齊市）に訪問学者として転学	
1995	9	青山学院大学大学院文学研究科博士後期課程 2年に復学	
1999	1	青山学院大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学	
学 位	1992年3月	修 士 (歴 史 学)	(青 山 学 院) 大 学
	年 月	博 士 ()	() 大 学
職 歴			
期 間		機 関 名 等	
1991年4月1日～1992年3月31日		私立菊華高等学校非常勤講師（担当科目：世界史）	
1999年2月1日～2002年1月31日		東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所COE非常勤研究員	
2000年4月1日～2003年3月31日		東京外国語大学外国語学部非常勤講師（担当科目：人文系列研究言語科目「現代ウイグル人の言語と文化」）	
2002年2月1日～2003年3月31日		財団法人国際情報化協力センター・国際情報化研究所 主任研究員	
2003年4月1日～ 現 在		青山学院大学文学部非常勤講師（担当科目「東洋史・芸術史原典講読Ⅰ」など）	
2003年4月1日～2004年8月31日		特殊法人情報処理振興事業協会セキュリティセンター嘱託研究員	
2005年9月1日～2008年3月31日		東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所産学官連携研究員	
2007年8月6日～2007年9月7日		東京外国語大学非常勤講師（担当科目：夏期集中講義「現代ウイグル語」）	



学会及び社会における活動等	
期 間	学会・団体の機関名
1991年12月1日～現在	内陸アジア史学会 会員
2001年4月1日～現在	社団法人日本イスラム協会 運営委員
2005年4月1日～現在	西南アジア史学会 会員
2006年5月1日～現在	Central Eurasian Studies Society, USA. 会員

賞 罰		
年	月	事 項
2001	4	科学研究費補助金（個人奨励研究(B)）「職業別祈祷ハンドブック(risala)にみる新疆ウイグル人の職業観の研究」
2001	11	トヨタ財団 研究助成(A:個人研究対象)『新疆ウイグル人の職業意識の伝統と現状に関する歴史・人類学的研究』
2005	11	トヨタ財団 研究助成（特定課題：「アジア周縁部における伝統文書の保存・集成・解題」）「新疆・フェルガナ両地域におけるマザール文書の調査・集成・研究」（研究代表者）※成果普及助成含め2008年10月まで。
2006	4	日本学術振興会・科学研究費補助金（基盤研究(B)海外学術調査）「近現代テュルク諸語文献を中心とする内陸アジア歴史資料リソースの構築」（研究代表者）※研究期間2010年3月まで。

資 格・免 許		
年	月	事 項
1989	3	中学校教諭1級・高等学校教諭2級普通免許(社会科)

勤 務 先	職 名	学部、学科等 (所属部局)の名称	担 当 授 業 科 目 名	備 考
東京外国語大学	産学官連携研究員	アジア・アフリカ言語文化研究所	—	言語資源の所在調査・研究
青山学院大学	兼任講師	文学部史学科	東洋史・芸術史原典講読	

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名
(自 署)

印